

SBS2006 カップ 国際ユースサッカー

8/12(土)・13(日)・15(火)

会場 草薙陸上競技場 埼玉県立運動公園サッカーフィールド エコパスタジアム

参加チーム

-  U-19メキシコ代表
-  U-19韓国代表
-  U-19日本代表
-  静岡ユース

大会日程

8/12(土) 会場/草薙陸上競技場

U-19日本代表 VS U-19韓国代表 15:00
静岡ユース VS U-19メキシコ代表 17:20
KICKOFF

8/13(日) 会場/藤枝総合運動公園サッカーフィールド

U-19日本代表 VS 静岡ユース 15:00
U-19メキシコ代表 VS U-19韓国代表 17:20
KICKOFF

8/15(火) 会場/エコパスタジアム

U-19日本代表 VS U-19メキシコ代表 14:00
静岡ユース VS U-19韓国代表 16:20
KICKOFF

- 主催/日本サッカー協会、静岡県サッカー協会、
静岡新聞社・静岡放送
- 後援/外務省、文部科学省、メキシコ合衆国大使館、大韓民国大使館、静岡県、
静岡県教育委員会、財團法人国際交流協会、関係各市、
関係各市教育委員会、関係各市国際交流協会、TBS、
(社)静岡県サッカーを愛する会
- 協力/オフィシャルボール/ブーマ
- お問い合わせ/静岡新聞社・静岡放送事務局内 大会事務局
TEL 054-284-8927

前売券 好評発売中

| | 前売券 | 当日券 |
|-----|--------|--------|
| 一般 | 1,300円 | 1,500円 |
| 高校生 | 600円 | 800円 |
| 中学生 | 300円 | 500円 |
| 小学生 | 200円 | 300円 |

※前売券は1枚で3回限り有効

一般券は1枚につき小学生以下1名無料

- チケットぴあ (Pコード 679-958)
ファミリーマート、サークルK、サンクス
- ローソン (Lコード 45120)
- セブンイレブン
- 静岡新聞社・静岡放送
(本社事業局、東部総局、浜松総局)

未来への期待 ここから!
SBSカップ 30年の記憶

ON-AIRスケジュール

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 8/4(金) 深夜0:55~1:00 | 8/8(火) 深夜0:55~1:00 |
| 8/5(土) 夕方4:54~5:00 | 8/9(水) 深夜0:55~1:00 |
| 8/6(日) 夕方4:54~5:00 | 8/10(木) 深夜0:55~1:00 |

*放送時間は、変更になる場合もあります。

http://www.digisbs.com/youth_soccer

特集: 2006 SBSカップ国際ユースサッカー 第3回 [反町康治①]

北京五輪を目指す若き日本代表の指揮を執ることになった反町監督。81年は、全国高校総体を制した清水東高校の攻撃的MFとして、81年には静岡県高校選抜メンバーとしてSBSカップに出場。韓国、ドイツの強豪チームと対戦した。

「海外チームと試合するのが大好きでした。」

北京五輪を目指す若き日本代表の指揮を執ることになった反町監督。81年は、全国高校総体を制した清水東高校の攻撃的MFとして、81年には静岡県高校選抜メンバーとしてSBSカップに出場。韓国、ドイツの強豪チームと対戦した。

「海外チームと試合するのが大好きでした。」

高校生の頃は、個人的に、外國のチームと試合をするのが大好きでしたね。自分のことを、あまり研究されることもないですか。SBSカップでは、よく点を取っていたことを覚えています。相手に嫌がられるようなプレーをしていたと思います。自分がそれまでやってきていたことを変えずに思い切りプレーをして、楽しかった。

衝撃を受けた部分もありました。韓国の青丘(チヨング)高校は強かったし、バイエルン・ミュンヘンの選手は、同じ年代なのに回りも回りも体のサイズが大きくて、すでに大人のサッカーをしていました。見るだけではなく、実際に戦うことで感じることができた発見がありましたね。

当時は、海外のチームと試合をするという機会がなかなかありませんでしたから、とてもいい経験をさせてもらつたと思います。高校のときは、日本のなかでは、自分やチームのレベルは高かったとは思いますが、海外とのレベルをはかる物差しはまったくと言っていいほどなかった。そういう時代に、地元の草薙に海外の強豪が集まってくれて試合ができるたというのは、非常に大きな経験でした。大会に出る前は、レベルの差はやつてみないとわからないと思つていましたが、高校世代の試合はあまりアップセットがなくて、やはり本当に強いチームが最終的に勝つというイメージで接えていたので、結果については頗当だったなと思いますね。

日本人としてのプライドが出てきます。

日本人同士の試合に価値がないわけではありませんが、若いときに海外チームと対戦するには、まったく違う価値があると思います。まず、日本人としてのプライドが出てくる。この選手たちに負けたくないという気持ちは、自然に、人一倍強くなりますから。こうした経験を何回もすると、どうして、当時は海外のチームや選手に対してコンプレックスが強かつたけど、そういうものもなくなつて、自分たちの力をさらに發揮できるようになっていくのではないかとも感じました。自分のなかで、そういうイメージは、あのとき生まれたかなと思います。

SBSカップが始まって今年で30年目になりましたが、最初は経済的な部分で難しいところもあったと思います。それを乗り越えてここまで長く続けてきているというのには、非常に評価されることが多いと思います。30年前から、代表のカテゴリーで、国際経験を得ることが難しいときに、ユース世代で海外と競争ができる場があつたということは、静岡のサッカーの躍進にも大きく役立ったのではないかと思いますね。

強豪チームと価値のある試合が出来る

わけですから、今年出場する選手

のみならずには、ぜひ、自分の

力

を出し合って欲しいと思います。そして、私の力にもなつてもらわれば、ありがとうございます。

U-21日本代表監督 反町康治氏 「SBSカップ国際ユースサッカー」を、語る。



企画・制作/
SBSカップ国際ユースサッカー実行委員会
取材協力/東京ドームホテル